

第 8 回東京都アルコール健康障害対策推進委員会における各委員の主な意見

東京都アルコール健康障害対策推進計画の改定について

○東京都アルコール健康障害対策推進計画には、暴力、虐待、自殺未遂をされた方について記載されている。自殺された方の家族支援について、検討したほうがよいのではないかと。残された家族の支援については、自殺対策計画の中で盛り込まれているので、そことのリンクという書きぶりでもいいのではないかと。

○アルコール依存症の方、ご家族の支援では、家族の支援からはじめる。お子さんの支援とヤングケアラーの支援は区別したほうがよいのではないかと。アダルトチルドレンは、子供としての支援を親から受けていないお子さんへの支援になるので、その方々の自助グループなり、支援という形の枠組みが必要である。

○アルコール教育については、アルコールは脳に影響があるので、各自治体の保健機関、教育機関等のイベントの企画でできるのではないかと。

○子供にも安全な相談窓口を教える必要があり、子ども向けの相談窓口を広報していくことは学校教育の中でも実施してほしい。